

令和 3年度 7月分 工事請負変更契約状況表

(単位：円)

(上水・工水・下水会計)

担当課 工事番号	契約年月日	工事名	契約の相手方	設計金額	請負代金額	請負代金額の増減	当月分の増減	工期	契約期間	備 考
管路整備課 20000014	R2. 7. 16	布引配水管布設替工事	弘安建設株式会社 池上 元一	112,464,000	97,937,818			258	R2. 7. 17 R3. 3. 31	
	R3. 3. 12							380	R2. 7. 17 R3. 7. 31	
	R3. 7. 2							7,310,182	380	R2. 7. 17 R3. 7. 31
下水道建設課 20000042	R2. 10. 8	北部処理区支線工事その4	株式会社中山建設 中山 善嗣	69,516,700	62,107,267			174	R2. 10. 9 R3. 3. 31	
	R3. 3. 11							240	R2. 10. 9 R3. 6. 5	
	R3. 5. 14							290	R2. 10. 9 R3. 7. 25	
	R3. 7. 15							△ 4,190,067	290	R2. 10. 9 R3. 7. 25
下水道建設課 20000056	R3. 1. 22	湊南第2排水区支線工事その2	株式会社中山建設 中山 善嗣	53,699,800	48,184,118			68	R3. 1. 23 R3. 3. 31	
	R3. 3. 11							200	R3. 1. 23 R3. 8. 10	
	R3. 7. 29							343	R3. 1. 23 R3. 12. 31	
下水道建設課 20000059	R3. 2. 12	中央処理区支線工事その7	株式会社大平建設 大屋 庄二郎	46,701,600	41,432,600			47	R3. 2. 13 R3. 3. 31	
	R3. 3. 12							160	R3. 2. 13 R3. 7. 22	
	R3. 7. 12							261	R3. 2. 13 R3. 10. 31	
下水道建設課 20000060	R3. 1. 19	亀の川第1排水区支線工事	隼総建 田出 信也	21,099,100	18,786,552			71	R3. 1. 20 R3. 3. 31	
	R3. 3. 12							170	R3. 1. 20 R3. 7. 8	
	R3. 7. 2							224	R3. 1. 20 R3. 8. 31	
下水道管理課 21000004	R3. 7. 15	和歌川処理区遮集幹線改築工事	株式会社中山建設 中山 善嗣	26,021,600	25,850,000			8	R3. 7. 16 R3. 7. 23	
	R3. 7. 20							68	R3. 7. 16 R3. 9. 21	

年 度	令和2年度
工 事 番 号	第20000014号
工 事 名	布引配水管布設替工事
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	<p>φ200mm DIP GX形 L= 20.7m φ150mm DIP GX形 L=691.5m φ100mm DIP GX形 L= 5.4m 消火栓設置工 2箇所 仮設配管工 1式 既設管撤去閉栓工 1式 給水管切替工 22箇所</p>
変 更 の 理 由	<p>本工事において、次のとおり設計変更となります。</p> <ul style="list-style-type: none">・歩道部分の布設予定箇所試掘時に近接する地下埋設物が多く、またコンクリート床板の影響で歩道に布設出来ないため車道に管路を変更したことによる土工の増額。・車道部及び歩道部の復旧方法の変更による舗装工の増額。 <p>以上のことを建設工事請負契約書第18条第1項第4号及び第4項第2号に基づき精査したところ増額となり、同契約書第18条第5項及び第25条を適用し、増額変更するものである。</p>

年 度	令和2年度
工 事 番 号	第20000042号
工 事 名	北部処理区支線工事その4
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	<p>【1工区】 $\phi 200$mmPRP管布設工 $L = 319.6$ m マンホール工(楕円-5, 0号-1, 塩ビ-20, レジン-2) 28か所 取付管およびます工 19か所 付帯工 1式 水道管移設工 1式 整備面積(汚水) $A = 1.84$ ha</p> <p>【2工区】 $\phi 200$mmPRP管布設工 $L = 33.2$ m マンホール工(0号-1) 1か所 取付管およびます工 2か所 付帯工 1式 整備面積(汚水) $A = 0.45$ ha</p>
変更の理由	<p>北部処理区支線工事その4(和歌山市梅原地内 外1か所)について、県道部における施工は当初夜間施工の想定であったが、実際の交通量から、昼間施工でも安全性を保ち施工可能と判断したため、昼間施工に変更した。また、1工区県道部において、試掘の結果、地下埋設物が当初想定よりも浅い位置にあり、当初設計の管底高、本管布設位置では施工が困難となるため、汚水の経路、管底高、及び人孔の種類を変更した。これらにより、建設工事請負契約第18条の規定により設計図書の変更を行い、同25条の規定により請負代金の減額変更を行いたい。</p>

年 度	令和2年度										
工 事 番 号	第20000056号										
工 事 名	湊南第2排水区支線工事その2										
変更後の工事場所											
変更後の工事概要	<table><tr><td>φ400mmVU管 開削工</td><td>L=3.3m</td></tr><tr><td>排水構造物工</td><td>L=243m</td></tr><tr><td>集水ます工</td><td>5か所</td></tr><tr><td>付帯工</td><td>1式</td></tr><tr><td>整備面積(分流・雨水) A=2.06ha</td><td></td></tr></table>	φ400mmVU管 開削工	L=3.3m	排水構造物工	L=243m	集水ます工	5か所	付帯工	1式	整備面積(分流・雨水) A=2.06ha	
φ400mmVU管 開削工	L=3.3m										
排水構造物工	L=243m										
集水ます工	5か所										
付帯工	1式										
整備面積(分流・雨水) A=2.06ha											
変 更 の 理 由	<p>本工事において、既設埋設管の移設が必要であり、既設埋設管管理者と移設時期について調整を重ねてきましたが、移設工事が遅れ、既設埋設管移設に不測の日数を要しました。また、水道管が想定よりも施工範囲内に近接しており、水道管移設工事の延長が増え工事に不測の日数を要したため工期内の完成が困難な状況となりました。</p> <p>上記理由により、本工事の受注者 株式会社 中山建設 代表取締役 中山 善嗣より工期延長請求書の提出がありましたので、検討の結果、同契約第22条の規定に基づくものであり、受注者の責に帰することが出来ない事由と判断出来るため、同契約書第24条に基づき、143日間(令和3年12月31日まで)の工期延長するものである。</p>										

年 度	令和2年度
工 事 番 号	第20000059号
工 事 名	中央処理区支線工事その7
工 事 概 要	汚水 φ200mmPRP 管布設工 L=260.0m マンホール工 (1号-8、楢円-4、レジン-1) 13か所 取付管およびます工 22か所 付帯工 1式 水道管移設工 1式 整備面積(分流・汚水) A=0.83ha
随 意 契 約 の 理 由	<p>本工事において、掘削時現況地盤の地質が一部岩盤に変化し、工事の日進量が低下しました。工事に遅れが生じたため、工期内の完成が困難な状況となりました。</p> <p>上記理由により、本工事の受注者 株式会社大平建設 代表取締役 大屋庄二郎より工期延長請求書の提出がありましたので、検討の結果、同契約書第22条の規定に基づくものであり、受注者の責に帰することが出来ない事由と判断出来るため、同契約書第24条に基づき、101日間(令和3年10月31日まで)の工期延長するものである。</p>

年 度	令和2年度
工 事 番 号	第20000060号
工 事 名	亀の川第1排水区支線工事
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	<input type="checkbox"/> 1600mm×800mm L= 6.3m <input type="checkbox"/> 1600mm×900mm L= 5.3m 付帯工 1式 水道管移設工 1式
変 更 の 理 由	<p>本工事において、和歌山県発注護岸工事が隣接しており、本工事箇所が大型車両の通行に支障をきたすため、着工が大幅に遅れました。また、既設埋設管の移設が必要であり、既設埋設管管理者と移設時期について調整を重ねてきましたが、移設工事が遅れ、既設埋設管移設に不測の日数を要したため、工期内の完成が困難な状況となりました。</p> <p>上記理由により、本工事の受注者 隼総建田出信也より工期延長請求書の提出がありましたので、検討の結果、同契約書第22条の規定に基づくものであり、受注者の責に帰することが出来ない事由と判断出来るため、同契約書第24条に基づき、54日間（令和3年8月31日まで）の工期延長するものである。</p>

年 度	令和3年度
工 事 番 号	第21000004号
工 事 名	和歌川処理区遮集幹線改築工事
変更後の工事場所	
変更後の工事概要	管渠補強工 一式 付帯工 一式
変 更 の 理 由	補強を行う下水路が深く埋設されており掘削が困難なため、埋設位置を把握するためチェックボーリングを実施し、地下埋設物保護のためガイドパイプを設置。また通行規制による地元調整等に不測の日数を要したため、建設工事請負契約書第24条適用。